

伊勢崎市議会議長 新藤 靖 様

伊勢崎市議会 有志会
会長 堀地 和子

令和 4 年度政務活動費支出状況報告書（第3四半期）

伊勢崎市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり令和 4 年度第3四半期（10月から12月まで）の政務活動費支出状況を報告します。

1 支出状況

（単位：円）

科 目	今期支出額	左のうち、 今期概算払受領済額	備考
調 査 研 究 費	1,770		
研 修 ・ 会 議 費	427,414	424,414	第1・2回概算払分
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	99,300		
広 報 広 聴 費			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計	528,484	424,414	

2 交付限度額 1,540,000 円

3 既交付額 577,103 円

4 今期請求額 104,070 円

5 未交付額 858,827 円

6 添付書類

- (1) 領収書
- (2) 視察等報告書
- (3) 会計帳簿の写し
- (4) その他政務活動費の支出に係る証拠書類



令和4年度 政務活動費会計帳簿

交付限度額	1,540,000
既交付額	577,103
支出額計	681,173

会派名： 有志会

整理番号	日付	科目	内 容	収 入	支 出	差 引
1	6/30	研修・会議費	自治体・公共WEEK2022(東京ビックサイト)参加のための交通費及び宿泊費		13,672	-13,672
2	7/1	調査研究費	伊勢崎市防災と福祉を考える会 年会費		2,000	-15,672
3	7/1	研修・会議費	自治体・公共WEEK2022(東京ビックサイト)参加のための交通費		3,520	-19,192
4	7/1	研修・会議費	自治体・公共WEEK2022(東京ビックサイト)参加のための交通費		3,712	-22,904
5	7/21		第一四半期分入金	13,672		-9,232
6	7/27	広報広聴費	有志会ニュース2022年夏号デザイン費及び印刷費		116,009	-125,241
7	7/29	研修・会議費	ぐんま女性議員政策会議 年会費		3,000	-128,241
8	9/15		第一回概算払分入金(第84回全国都市問題会議参加)	296,168		167,927
9	9/16	事務所費	Canonプリンターインク等		6,376	161,551
10	9/29		第二回概算払分入金(第17回全国市議会議長会研究フォーラム参加)	112,080		273,631
11	9/30	資料購入費	本三冊		4,400	269,231
12	10/1	研修・会議費	ぐんま女性議員政策会議 年会費		3,000	266,231
13	10/15	研修・会議費	第84回全国都市問題会議参加(10/12～10/15:長崎市)		316,484	-50,253
14	10/20		第二四半期分入金	139,017		88,764
15	10/20	研修・会議費	第17回全国市議会議長会研究フォーラム参加(10/19～10/20:長野市)		107,930	-19,166
16	11/17		第1回概算払い精算による追加交付 入金	20,316		1,150
17	11/17		第2回概算払い精算による戻入	-4,150		-3,000
18	11/27	調査研究費	全国都市問題会議in長崎 写真現像代		1,770	-4,770
19	12/1	資料購入費	D-File(令和4年5月～令和5年3月発行分)及び振込手数料		55,220	-59,990
20	12/7	資料購入費	本三冊		2,820	-62,810
21	12/8	資料購入費	群馬建設新聞購読料(令和4年7月～12月)及び振込手数料		41,260	-104,070
22						
23						
24						
25						

令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

12

会 派 名	有志会	議員氏名	堀地 和子
支出年月日	令和4年7月29日（第3四半期）	支 出 額	3,000 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 ② 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	ぐんま女性議員政策会議年会費 *第3四半期分として処理：処理日10/1付		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 書

令和 4 年 7 月 29 日

有志会
堀地 和子 様

金 3,000 円也

但、ぐんま女性議員政策会議の令和⁴年度会費として

ぐんま女性議員政策会議
会長 須藤 昌代

令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

13

会 派 名	有志会	議員氏名	経理責任者 小暮笑鯉子
支出年月日	令和4年10月15日(第3四半期)	支 出 額	316,484 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費② 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	第84回全国都市問題会議参加 (10/12~10/14(田村)・10/12~10/15(堀地・小暮)、長崎市) *午前中より研修の為、前泊		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

詳細は別紙のとおりです。

■政務活動費報告 全国都市問題会議 in長崎市 2022.10.12～10.15

会派：有志会

			堀地	小暮	田村	領収書	備考
行き10/12	普通列車	熊谷→浜松町	1,170	1,170	1,170		JTB一覧
	グリーン券	熊谷→上野	1,260	1,260	1,260	3,780	3780
	モノレール	浜松町→羽田空港	500	500	500	500×3枚	個別
	飛行機	羽田空港→長崎空港	28,070	28,070	28,070		JTB一覧
	バス	長崎空港→長崎駅	1,000	1,000	1,000	3,000	個別
帰り10/14	新幹線	長崎→熊谷			30,950	JTB一覧	JTB一覧
帰り10/15	新幹線・特急	長崎→博多	6,050	6,050		6050×2枚	個別
	地下鉄	博多→福岡空港	260	260		260	個別
	飛行機	福岡空港→羽田空港	26,980	26,980			JTB一覧
	モノレール	羽田空港→浜松町	500	500		1,000	1000
	普通列車	浜松町→熊谷	1,170	1,170			JTB一覧
	グリーン券	東京→熊谷	800	1,060			個別
ホテル		10/12～14 (2泊) ×3人	12,960	12,960	12,960		
		10/14～15 (1泊) ×2人	8,262	8,262		55,404	
その他	セミナー代	セミナー代	16,500	16,500	10,000	43,000	
		振込手数料		550		550	
	駐車場代		6,200	10,500	2,100		個別

内訳明細書

通 番	T001-040011
領収証番号	02941390564-01-21
発 行 日	2022年 9月22日

伊勢崎市議会有志会 様

※ 軽減税率対象

ご利用日	摘 要		金 額	消費税	
2022/10/12	J R 券	J R 普通券	能谷→浜松町	3,510	10 %
2022/10/12	航 空 券	国内航空券	羽田→長崎	84,210	10 %
2022/10/12	旅行お取扱料金	お取扱料金		× 3,300	10 %
2022/10/14	J R 券	J R 普通券	JR 東日本 9月30日	9,310	10 %
2022/10/14	J R 券	J R 普通券		2,610	10 %
2022/10/14	J R 券	J R 普通券		15,840	10 %
2022/10/14	J R 券	J R 普通券		3,190	10 %
2022/10/15	J R 券	J R 普通券	浜松町→能谷	2,340	10 %
2022/10/15	航 空 券	国内航空券	福岡→羽田	53,960	10 %
2022/10/15	旅行お取扱料金	お取扱料金		× 2,200	10 %
ご請求額 合計				180,470	(①)
うち消費税					16,406
(10%対象				180,470	16,406)
ポイント等充当分					
小計				0	(②)
差引ご精算額				180,470	(①-②)
以下、余白					

スマーク伊勢崎店

〒379-2224 群馬県伊勢崎市西小保方町

3 6 8

スマーク伊勢崎 2F

TEL: 0270-20-8525

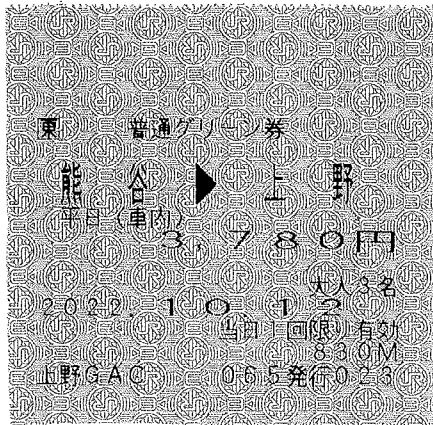
政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

13

10/12 JRグリーン券(熊谷→上野)

10/12 空港連絡バス代(長崎空港→市内)



領 収 書

18088

有志会 様

¥3,000-

但し 乗車券代 として

上記金額正に領収致しました。

2022年10月12日

長崎県営バス

10/12 モノレール代

領収証

ご利用日付 2022年10月12日
時刻 09時04分

取引内容: 精算連絡券
購入金額 : 金500円
お支払方法 内訳
現金 : 金500円

伝票番号: 86816

- この領収証は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

浜松町駅 精111発行
東京モノレール株式会社

領収証

ご利用日付 2022年10月12日
時刻 09時04分

取引内容: 精算連絡券
購入金額 : 金500円
お支払方法 内訳
現金 : 金500円

伝票番号: 63936

- この領収証は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

浜松町駅 精112発行
東京モノレール株式会社

領収証

ご利用日付 2022年10月12日
時刻 09時05分

取引内容: 精算連絡券
購入金額 : 金500円
お支払方法 内訳
現金 : 金500円

伝票番号: 63937

- この領収証は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

浜松町駅 精112発行
東京モノレール株式会社

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

13

10/15 JR運賃(長崎→博多)

領 収 書

Receipt

領収年月日 2022.10.14

金額 ￥6,050

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00091 1枚)

九州旅客鉄道株式会社

長崎駅

長崎駅-R2発行

10092-01

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

領 収 書

Receipt

領収年月日 2022.10.14

金額 ￥6,050

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00406 1枚)

九州旅客鉄道株式会社

長崎駅

長崎駅-R3発行

10407-01

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

10/15 地下鉄(博多→福岡空港)

*1名分は支払い済み調書で対応する。

10/15 モノレール代

領収書

有様

ご利用日付 2022年10月15日

時刻 10時14分

券番号:5391

取引内容:乗車券購入 金260円

印紙税法
第52条
第2項
非課税

伝票番号:09010

・ご利用ありがとうございます。

地)博多駅 券B04発行
福岡市地下鉄

領収証

利用年月日 2022年10月15日

取引内容 乗車券発売

ご利用金額 1000円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第1
券番号 B02
伝票番号 0267

東京モノレール株式会社

路線バス等料金支払済調書

支 払 金 額	2 6 0 円
上 記 の 内 訳	1 0 / 1 5 地下鉄（福岡市地下鉄） 2 6 0 円 * 1 回 * 1 人 （博多→福岡空港）
支 払 年 月 日	令和 4 年 1 0 月 1 5 日
支 払 先	福岡市交通局
利 用 目 的	第 8 4 回全国都市問題会議 参加のため
利 用 区 間	上記の内訳のとおり
利 用 者 氏 名	小暮笑鯉子
そ の 他	券売機で購入の際に、領収書を出力しなかったことから、支払い済調書にて対応するものです。

上記のとおり路線バス等を利用し、支払いをしましたが、領収書が発行されないので本書を作成します。

令和 4 年 1 0 月 1 5 日

会 派 名 伊勢崎市議会 有志会

作成者氏名 経理責任者 小暮 笑鯉子



※ 本調書の作成者は、当該路線バスの利用者又は経理責任者とする。

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

13

10/15 JR運賃(東京→熊谷・グリーン券)

領収証 (Receipt)		2022年10月15日
有会様		
金1,060円		
ただし、乗車券類代として上記の金額を受領しました。		
本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、 長時間保存する場合はコピーをお取り下さい。		
東日本旅客鉄道株式会社 〒151-8578 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 上野GAC (列車内) 048発行 1878E No.007		
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済		

令頁 収 証

有会様

ご利用日付 2022年10月15日

時刻 14時47分

カード番号 JE*****0971

取引内容 チャージ 金1000円

取引内容 乗車券類
購入金額 金800円

お支払方法 内訳
ICカード 金800円

伝票番号 46550

・この控は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

東京駅
券F23発行
JR東日本

東 普通グリーン券	
東京	熊谷
ホリデー (車内)	
1,060円	
2022.10.15	
当日 1878E	当日 1878E
上野GAC	048発行 006

10/15 駐車場代

反会 (反会)
sjjc パーキング

タイムズ24
熊谷筑波第12駐車場
0120-70-8924

令頁 収 証

精算機 #01	A 精算No.004393
発券機 #02	発券No.019876
入庫時刻	2022年10月12日(水) 07:06
出庫時刻	2022年10月15日(土) 16:33
駐車時間	3日 9:27
駐車料金	A料金 6,200円
合 計	6,200円
現金領収額	6,200円
お預り	6,200円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

熊谷南口第1駐車場

領収証

入庫日時 2022年10月12日 06時37分
出庫日時 2022年10月14日 21時32分
No.01-001189 券No.01-366459

駐車料金 (一般) 2100円

料金計 2,100円

投入現金 2,100円
釣銭額 0円

《領収書》

[No. 2]
22年10月12日07:06 --10月15日16:38
駐車料金 10,500円
合計 10,500円
お預り 10,500円
お釣 0円
No.027938

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

13

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

宿泊料

10/12～10/14(2泊) 12,960円 * 3部屋(堀地・田村・小暮)

10/14～10/15(1泊) 8,262円 * 2部屋(堀地・小暮)

領 収 証

No 000955

2022年 10月 12日

伊勢崎市議会有志会 様

金額	百	千	円
	7	55	404

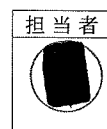
10/12 - 10/14
1部屋 12,960 * 3部屋
10/14 - 10/15
1部屋 8,262 * 2部屋

但し 10/12 - 10/14 3部屋 2泊, 10/14 - 10/15 2部屋 1泊
上記金額正に領収致しました の宿泊費です。



Coruscant Hotel 長崎駅

〒850-0057
長崎市大黒町7番15号 SK大黒2階
TEL 095-818-2919 FAX 095-820-2919



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

13

きりしん キャッシュサービスお取扱明細票
 毎度ご利用いただきありがとうございます。
 ただいまのお取扱いは、下記のとおりです。
 まさかのときに「カードローンきゃっする」
 フリーダイヤル「0120-032056」

お取扱日年	月	日	取扱金庫店番	通番
04	09	16		
カード発行金融機関・店番・科目・口座番号				
-*****				
お取引金種	万円券	五千円券	千円券	500円
お取引内容	お引出	二千円券	100円	50円
手数料	¥550	通帳員	お取引金額	
時刻	14:47		¥43,000*	
説明コード		お取引後残高	¥2,995*	

ご案内またはお振込み明細
 カ) JTB 様
 イセサキシキカイ コウシカイ様
 09072020321

ホームバンク きりしん  桐生信用金庫

参加費 10,000円 * 3人

視察研修費 6,500円 * 2人(堀地・小暮)

振込手数料 550円

会議参加費 領収書

有志会 様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 10月 13 日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



会議参加費 領収書

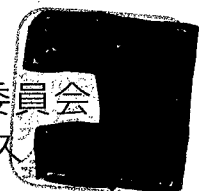
有志会 様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 10月 13 日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



会議参加費 領収書

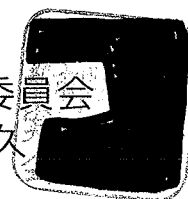
有志会 様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 10月 13日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



請求書発行日: 2022年08月29日

1 / 2

JTB長崎支店
住所 〒850-0035
長崎県長崎市元船町14-10 橋本商会ビル
別館6階
支店長: 平尾 武敏
担当者: 牟田口

請求書番号: 222398795000271001

請求書

有志会 代表 堀地 和子 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 43,000円 (税込)

イベント名 第84回全国都市問題会議

イベント会期 2022年10月13日 ~ 2022年10月14日

請求額合計	(税込)	消費税
	43,000円	3,909円 -
(8%対象)	0円	0円 -
(10%対象)	43,000円	3,909円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	0円	0円 ※2

入金額 0円

請求残額 43,000円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限 2022年09月16日

口座情報

銀行名

支店名

口座種別

口座番号

口座名義 株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

請 求 明 細

請求書発行日: 2022年08月29日

2 / 2

請求額合計

43,000円

(税込)

【内訳】

イベント名		第84回全国都市問題会議			
イベント会期		2022年10月13日 ~ 2022年10月14日			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	消費税
2022年08月02日	参加費 堀地 和子 様(申込者)	10,000円	1	10,000円	10%
2022年08月02日	参加費 小暮 笑鯉子 様(堀地 和子 様:同時登録者)	10,000円	1	10,000円	10%
2022年08月02日	参加費 田村 幸一 様(堀地 和子 様:同時登録者)	10,000円	1	10,000円	10%
2022年08月02日	2022年10月14日 12:20~16:00 Fコース:長崎のま ちづくり 西九州新幹線と出島メッセ長崎視察 堀地 和子 様	6,500円	1	6,500円	10%
2022年08月02日	2022年10月14日 12:20~16:00 Fコース:長崎のま ちづくり 西九州新幹線と出島メッセ長崎視察 小暮 笑鯉子 様	6,500円	1	6,500円	10%
① 請求額合計				43,000円	3,909円
(8%対象)				0円	0円
(10%対象)				43,000円	3,909円
(8%対象 ※1)				0円	0円
(対象外 ※2)				0円	0円
② 入金額				0円	0円
③ 請求残額				43,000円	3,909円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

第84回全国都市問題会議 開催のご案内

期 日：令和4年10月13日（木）・14日（金）

テーマ：個性を活かして『選ばれる』まちづくり
～何度も訪れたい場所になるために～

会 場：出島メッセ長崎

申込期間：令和4年8月1日（月）～22日（月）

（ 主 催 ）

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

長 崎 市

（ 協 賛 ）

公益財団法人 全国市長会館

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染予防のため、以下のとおり運営いたしますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 1 感染状況等により、開催を中止または日程の一部を変更することがあります。
- 2 感染症対策を考慮し、会場の座席の配置を行います。
なお、両日、使用した座席を把握するために「座席利用者確認票」を提出していただきます。
- 3 マスクの着用、手指の消毒、入館時の検温等にご協力をお願いします。
- 4 発熱や咳など体調がすぐれない方は、参加の自粛をお願いします。
- 5 感染が疑われる参加者が出た場合、保健所等の公的機関に協力し、必要な情報提供を行いますので、申し込みの際には連絡先の誤りがないよう正確に登録してください。

※会場の出島メッセ長崎のコンベンションホールは、厚生労働省が推奨する換気基準（30分に1回）をクリアする約18分で効率的に換気ができ、机や椅子には抗ウイルス剤を塗布するなど新型コロナウイルス感染症等に対応した施設となっております。

ご 案 内

第84回全国都市問題会議を令和4年10月13日（木）・14日（金）の両日、「個性を活かして『選ばれる』まちづくり～何度も訪れたい場所になるために～」をテーマに、長崎市で開催いたします。

現在、人口減少や少子高齢化に加え、ポストコロナ社会への対応など、社会全体が時代の変革期を迎えています。特に、新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに、人々の生活や行動、価値観が改めて見直されております。

「幸せに生きるために大事なことは何か」という本質的な価値が求められ始めており、これまでの人口の多さや経済力の高さといった数字で比較できる価値もさることながら、暮らしやすさや歴史・文化の深さなど、その都市ならではの価値に注目が集まりつつあります。

このような時代だからこそ、自分たちのまちを見つめ直し、都市の個性を磨くことが必要だと考えております。

長崎市では、本年9月23日に西九州新幹線が開業するなど、100年に1度とも言える大きな進化の時期を迎えております。

今回の会議では、まちの変化に合わせた、長崎市のまちづくりの取組みを報告するとともに、各都市の市長及び学識経験者の皆様の経験や研究成果に基づいた講演と報告、そしてパネルディスカッションを通じて、都市の個性を活かして「選ばれる」まちづくりについて、考察してまいりたいと考えております。

この会議が、各都市が抱える共通した課題の解決への糸口になるよう、行政に携わる皆様方の、多数のご参加を心からお待ちしております。

開 催 要 領

1. 主催者

【主催】全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、長崎市

【協賛】(公財)全国市長会館

2. 開催日時・会議の内容(日程 4ページ、講師略歴 5ページ)

【第1日】令和4年10月13日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)

基調講演、主報告、一般報告

【第2日】令和4年10月14日(金) 9:30 開会 (開場 8:30)

パネルディスカッション、行政視察(希望者のみ・有料)

3. 開催場所(会場アクセス 7ページ)

出島メッセ長崎

〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1(JR 長崎駅西口前) TEL:095-801-0530

4. 議題(議題解説 8ページ)

個性を活かして「選ばれる」まちづくり～何度も訪れたい場所になるために～

5. 会議参加費

1名につき 10,000 円

※ 1日目は昼食弁当をご用意しております。

※ 会議参加費は、事務局に代わり株式会社JTB長崎支店が代行収受いたします。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。その場合は、会議参加費を返金できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

※ 前日までにご連絡がないまま当日不参加になった場合は、会議参加費は返金できません。

※ 会議参加費の領収証は、会議当日にお一人様1枚ずつご用意しております。

※ 会議参加費以外の領収証については、大会終了後Webシステムにて発行可能です。

6. 会議の参加・宿泊のお申込み(参加申込方法 14 ページ、宿泊のご案内 20 ページ)

申込みは、下記の期間にWeb申込み又はメール申込みにより受付します(先着順)。14 ページの参加申込方法をご確認ください。

【申込開始日】令和4年 8月 1日 (月) 10:00 から

【申込締切日】令和4年 8月 22日 (月) 17:00 必着

7. 行政視察（行政視察のご案内 25 ページ）

10月14日（金）会議終了後に会議運営委託会社が主催し、募集する「行政視察」を実施します。こちらは任意の参加で、別料金となります。

A～Fの6コースを設定しておりますので、25ページの「行政視察のご案内」をご参照ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響等により、催行を中止又は内容を変更する場合があります。

※ 参加申込が多数の場合、多くの都市（団体）の方にご参加していただくため、一団体あたりの参加人数の調整をさせていただく場合があります。

※ 最少催行人員に満たない場合は不催行となりますので、ご了承ください。

8. 問い合わせ先

(1) 参加申込・宿泊・行政視察について

株式会社 JTB ビジネストラנסフォーム

九州ビジネスサポートチーム 九州中国四国 MICE センター

〒810-0072 福岡市中央区長浜 1-1-35 新 KBC ビル 5F

Email: toshimondai@jbn.jtb.jp

TEL: 092-751-2102

（営業時間：月～金曜日 10:00～17:00 土・日・祝祭日は休業）

(2) その他会議に関することについて

第84回全国都市問題会議実行委員会事務局

〒850-8685 長崎県長崎市桜町2-22

長崎市企画財政部都市経営室

TEL: 095-829-1111(直通)

日 程

第1日 10月13日 (木)

- 9:30 開 会 式
- 9:50 基 調 講 演 株式会社ジャパネットホールディングス 高 田 旭 人 氏
代表取締役社長兼CEO
- 11:00 主 報 告 長崎県長崎市長 田 上 富 久 氏
- 12:10 (昼 食)
- 13:30 一 般 報 告 島根県立大学地域政策学部准教授 田 中 輝 美 氏
(休 憩)
- 14:50 一 般 報 告 山形県山形市長 佐 藤 孝 弘 氏
- 15:50 一 般 報 告 (一社) 地域力創造デザインセンター代表理事 高 尾 忠 志 氏
- 17:00 (終 了)

第2日 10月14日 (金)

- 9:30 パネルディスカッション
[コーディネーター]
東京都立大学法学部教授 大 杉 寛 氏
[パネリスト]
ゆとり研究所所長 野 口 智 子 氏
山梨大学生命環境学部教授 田 中 敦 氏
NPO法人長崎コンプラドール理事長 桐 野 耕 一 氏
岐阜県飛騨市長 都 竹 淳 也 氏
兵庫県伊丹市長 藤 原 保 幸 氏
- 11:50 閉 会 式
- 閉会後 行 政 視 察 【希望者のみ(有料)】

講師略歴

基調講演



たか た あき と
高田 旭人

株式会社ジャパネットホールディングス代表取締役社長 兼 CEO

1979年長崎県生まれ。東京大学卒業後、証券会社を経て、ジャパネットたかたへ入社。バイヤー部門、コールセンター部門、物流部門の責任者を経て、2010年にジャパネットコミュニケーションズ代表取締役社長となる。ジャパネットたかた取締役副社長を経て、2015年1月、ジャパネットホールディングス代表取締役社長に就任。2019年には通信販売事業に加え、スポーツ・地域創生事業をもう一つの柱とし、更なる取り組みを進めるリージョナルクリエーション長崎を同年6月に設立。2020年にはBS放送局の開局を見据えてジャパネットブロードキャスティングを設立し、現在に至る。

主 報 告



た う え と み ひ さ
田上 富久

長崎県長崎市長

1956年長崎県五島市生まれ。九州大学法学部卒業。1980年長崎市役所へ入所。2007年4月に第32代長崎市長に就任。現在第35代長崎市長として4期目を務める。観光客の増加、企業誘致、平和発信、行財政改革などに成果を挙げる一方、福祉、医療、教育、防災、環境など安全安心な暮らしづくり、まちなかの整備や道路・公園整備などのまちづくりの面でも一歩一歩着実に前進している。

一般報告



た な か て る み
田中 輝美

島根県立大学地域政策学部准教授

島根県浜田市生まれ・在住。大阪大学文学部卒。山陰中央新報社記者として琉球新報社との合同企画「環りの海」で2013年新聞協会賞受賞。2014年、同社を退社し、フリーの「ローカルジャーナリスト」に。大阪大学大学院人間科学研究科で博士（人間科学）を取得し、2021年、島根県立大学地域政策学部に着任。著書に『関係人口の社会学』（大阪大学出版会）、共著に『みんなでつくる中国山地』（中国山地編集会）など。



さ と う た か ひ ろ
佐藤 孝弘

山形県山形市長

1975年生まれ。東京大学法学部卒業後、経済産業省に入省。中小企業庁にて税制改正などを担当。退官後、自営業を経て政策シンクタンク東京財団研究員として経済政策を提言。2011年9月、山形市長選挙に立候補し、次点。2015年9月、第18代山形市長に就任。現在2期目。全国市長会東北支部長、東北市長会会長、山形県市長会会長、中核市市長会副会長を務める。著書に「M & A 国富論」など。



た か お た だ し
高尾 忠志

一般社団法人地域力創造デザインセンター代表理事

1977年生まれ。博士（工学）。技術士（建設部門）。東京大学大学院修了。九州大学特任准教授。2013年度より長崎市景観専門監に就任し、長崎駅周辺、新庁舎、出島表門橋・公園、まちなか夜間景観、恐竜博物館、稲佐山スロープカー、鍋冠山展望台、長崎居留地歴史まちづくり等、多くの事業を監修しながら職員の人材育成に努める。2020年4月に一般社団法人地域力創造デザインセンターを設立して代表理事に就任。総務省地域力創造アドバイザー。

パネルディスカッション

コーディネーター



おおすぎ さとる
大杉 寛

東京都立大学法学部教授

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了（博士（学術））。成城大学法学部専任講師、東京都立大学法学部助教授を経て、2005年から現職。その間、ジョージタウン大学客員研究員、政策研究大学院大学客員教授を歴任。総務省地域づくり人材の養成に関する研究会座長。総務省人材育成等専門家派遣事業アドバイザー。（一財）地域活性化センター地域リーダー養成塾主任講師。世田谷区参与せたがや自治政策研究所所長。その他、国・自治体各種審議会等委員を歴任。専門分野は、行政学、地方自治論。主な著書：『自治体組織と人事制度の改革』（編著・東京法令出版）2000年、『人口減少時代の地域づくり読本』（共著・公職研）2015年、『コミュニティ自治の未来図』（単著・ぎょうせい）2021年、『これからの地方自治の教科書 改訂版』（共著・第一法規）2021年。その他多数。

研究員、政策研究大学院大学客員教授を歴任。総務省地域づくり人材の養成に関する研究会座長。総務省人材育成等専門家派遣事業アドバイザー。（一財）地域活性化センター地域リーダー養成塾主任講師。世田谷区参与せたがや自治政策研究所所長。その他、国・自治体各種審議会等委員を歴任。専門分野は、行政学、地方自治論。主な著書：『自治体組織と人事制度の改革』（編著・東京法令出版）2000年、『人口減少時代の地域づくり読本』（共著・公職研）2015年、『コミュニティ自治の未来図』（単著・ぎょうせい）2021年、『これからの地方自治の教科書 改訂版』（共著・第一法規）2021年。その他多数。

パネリスト



のぐち ともこ
野口 智子

ゆとり研究所所長

千葉県千葉市生まれ。1992年ゆとり研究所を開き地域づくりコンサルタントとして動き出す。静岡市で行った「一店逸品運動」は商店街活性化手法として全国に広がる。2003年

ジャーナリスト筑紫哲也らとNPOスローライフ・ジャパンを、2006年スローライフ学会を設立。現在、東京在住。市民主体のまちおこし・交流・ツーリズムを展開。最近では奈良県十津川村「ゆっくり散歩道」、和歌山県紀の川市「フルーツ・ツーリズム」、長崎県雲仙市「雲仙人プロジェクト」などを手がける。総務省/地域力創造アドバイザー、ふるさと財団/地域再生マネージャー。

パネリスト



たなか あつし
田中 敦

山梨大学生命環境学部教授

横浜国立大学卒業後、JTBに入社し、教育旅行・在外拠点（ニューヨーク・ロンドン）・MICEなどの業務を経験。2000年に本人出資型社内ベンチャーとしてJTBベネフィットを起業し取締役役に就任。その後、本社、JTB総合研究所などで事業開発・観光地経営・観光人材育成などに従事。2016年、山梨大学の観光政策科学特別コース新設を機に現職。日本国際観光学会ワーケーション研究部会会長、観光庁「新たな旅のスタイル検討委員会」委員も務める。

締役に就任。その後、本社、JTB総合研究所などで事業開発・観光地経営・観光人材育成などに従事。2016年、山梨大学の観光政策科学特別コース新設を機に現職。日本国際観光学会ワーケーション研究部会会長、観光庁「新たな旅のスタイル検討委員会」委員も務める。

パネリスト



まりの こういち
桐野 耕一

NPO法人

長崎コンブラドル理事長

2006年『長崎さるく博'06』市民プロデューサー。この他、長崎市景観まちづくり連絡協議会会長、長崎居留地歴史まちづくり協議会会長、長

崎居留地まつり実行委員会会長、一般社団法人日本まちあるき協会代表理事、一般社団法人長崎バイデザインセンター理事、長崎居留地男声合唱団団長も務める。

パネリスト



つばき じゅんや
都竹 淳也

岐阜県飛騨市長

1967年岐阜県飛騨市古川町生まれ。1989年筑波大学社会学類卒業後、岐阜県庁に入庁。自治体国際化協会シンガポール事務所所長補佐、岐阜県知事秘書、総合企画部総合政策課課長補佐、健康福祉部障がい児者医療推進室長等を歴任し、2015年12月岐阜県庁退職。2016年3月飛騨市長に就任。現在2期目。全国市長会理事、社会文教委員会副委員長。日本の30年先を行く人口減少先進地において「元気で、あんな、誇りの持てるふるさと飛騨市」を掲げ、みんなが楽しく心豊かに暮らせるまちの実現に向け、日々取り組んでいる。

長補佐、健康福祉部障がい児者医療推進室長等を歴任し、2015年12月岐阜県庁退職。2016年3月飛騨市長に就任。現在2期目。全国市長会理事、社会文教委員会副委員長。日本の30年先を行く人口減少先進地において「元気で、あんな、誇りの持てるふるさと飛騨市」を掲げ、みんなが楽しく心豊かに暮らせるまちの実現に向け、日々取り組んでいる。

パネリスト



ふじわら やすゆき
藤原 保幸

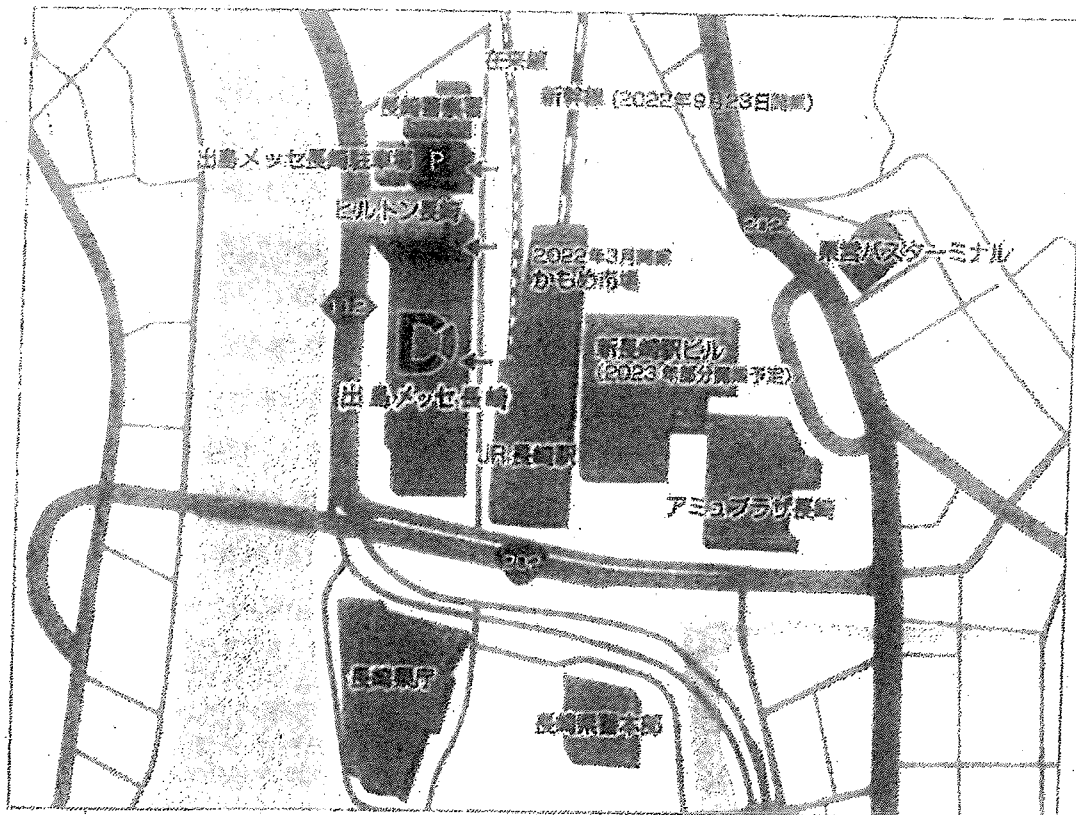
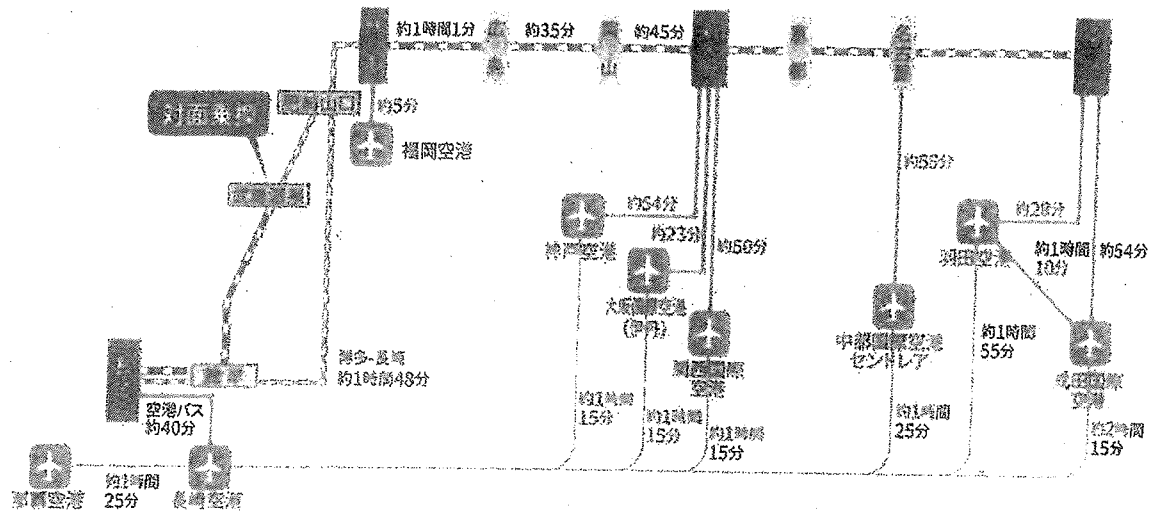
兵庫県伊丹市長

1954年兵庫県伊丹市生まれ。1977年東京大学工学部卒業、建設省（現国土交通省）入省。1994年兵庫県都市住宅部住宅建設課長として阪神・淡路大震災の復興を担当。2000年国

土交通省住宅局住環境整備室長。2002年伊丹市助役、2005年伊丹市長に就任し、現在5期目。全国民間空港関係市町村協議会会長、近畿市長会会長。2020年、日本酒をテーマとしたストーリー『「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』が日本遺産に認定され、全国に向けて「清酒発祥の地伊丹」のPRに努めている。

会場アクセス

■ 新幹線や飛行機でお越しの場合



J R 長崎駅西口を出てすぐが会場になります。

■ 乗用車をご利用の場合

出島メッセ長崎に有料駐車場はございますが、本大会の参加者専用の駐車エリアはございません。できる限り、公共交通機関でのご来場をお願いします。

Fコース：長崎のまちづくり 西九州新幹線と出島メッセ長崎視察【定員 40 名】

2022 年 9 月 23 日に西九州新幹線の開通を予定しており、話題の最新のスポットとなっている JR 長崎駅について、その成り立ちや今後について、JR 長崎駅の方からご説明いただきます。また、会場となった出島メッセ長崎も施設管理者から最新の感染症対策を備えた施設の説明などを受けながら視察を行います。移動距離が短く、遠方からお越しの方も参加しやすいコースとなっております。(西九州新幹線には乗車しません)

- 旅行代金:お一人様 6,500 円(税込)
- 旅行代金に含まれるもの:昼食代、添乗員
- ※ お飲み物代金は含まれておりません。
- 募集人員:40名(最少催行人員 20 名様)
- 食事条件:昼食1回

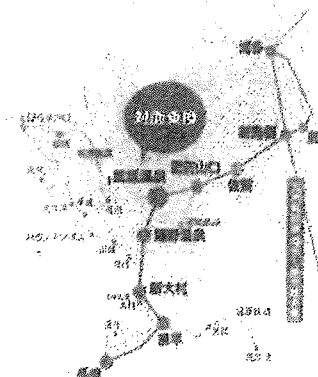
出島メッセ長崎		ホテルニュー長崎《昼食》	
12:20		12:30	13:30
..... JR長崎駅	《視察》	 出島メッセ長崎	《視察》
13:40	15:10	15:20	15:50
			JR長崎駅 16:00

【九州新幹線西九州ルート】

長崎市(長崎駅)と福岡市(博多駅)を結ぶ約 143km の新幹線ルートです。

西九州新幹線(長崎ー武雄温泉間)の約 66km については、フル規格で整備が進められており、令和 4 年 9 月 23 日に武雄温泉駅での対面乗換方式(リレー方式:新幹線と在来線特急を同じホームで乗り換えること)により開業する予定となっています。

九州新幹線西九州ルートが開通すると、全国の高速鉄道ネットワークにつながることで、関西圏を含め広域から多くの人々を呼び込み、交流人口の拡大により地域の活性化を図ることができると期待されています。



【出島メッセ長崎】

本大会の会場でもある「出島メッセ長崎」は国内外の人々の来訪及び交流を促すことにより、交流人口拡大、雇用の創出及び所得の向上を図り、定住促進につながる地域経済の好循環を目指す目的で令和 3 年 11 月に開業しました。



視察等報告書

整理番号

13

会 派 名	有志会	報告者氏名	小暮 笑鯉子
日 時	令和4年10月13日(木)～14日(金)		
事 項	第84回全国都市問題会議参加		
場 所	出島メッセ長崎(長崎県長崎市)		
参加者氏名	堀地 和子・田村 幸一・小暮 笑鯉子		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※(目的・理由・内容)及び(成果・所感)は別途報告様式に替えることができる。

なお、(成果・所感)は、参加者全員が記入する。

■第 1 日目

1.1 基調講演：民間主導の地域創生の重要性

株式会社ジャパネットホールディングス代表取締役社長兼 CEO 高田旭人

36 年前長崎の小さなカメラ店からスタートし、2 代目の旭人氏が創業者から受け継いでいるのは「見つける」「磨く」「伝える」という方針。この考えは物販だけでなく地域づくりにも共通するもの。また、地域を盛り上げたいということは行政も同じ。

では行政と民間との違いはなにか？平等公平を一番として多方面へ配慮するのが行政。リスクと覚悟、チャレンジ精神をもって選択肢を提供し、社会全体の幸福度を増やせるのが民間。というのが氏の視点である。現在は、「長崎スタジアムシティプロジェクト」展開し 2024 年開業を目指している。通販事業に並んでスポーツ・地域創生事業を掲げ、サッカーを軸にスタジアムを単なる競技場として使うのではなく周辺関連施設を含め 356 日 24 時間フル活用でできる設備とコンテンツをトータルで展開するもの。普通の民間企業なら公開しないと思われる検討中の事柄も詳細にプレゼンしてくれたことは驚きであり、プロジェクトに対する自信と成功の果実はみんなにシェアしようという度量を感じた。小さな地域経済循環の渦が各地で起こる仕掛け作りは豪華客船のクルーズがもたらすという通販メニューも開始。「行政だからできること、民間だからできること、そしてそこに住む地域住民と連携し地域全体の幸福の総量を増やしてゆきたい」という姿勢に共感するものである。伊勢崎のジャパネットはいずこに……。

【ポイント】

- 『住み続けたくなる地方都市になるために！』自分だったら、これいいな～っをトコトン突き詰める！正しいと思うことをやってみた。
- ジャパネットは、お客様に衝動買いをさせるが、損はさせないをモットーに。
- ジャパネットでの働き方、『いかに効率良くやるか！』を実現するために、勤怠ルール、休日改善、働き方の多様性の 3 テーマについて、みんなでアイデアを出し合った。
- ジャパネットでの働き方、ワークライフバランスを整えながら、生産効率を上げるために、断捨離をまず行った。紙代が 10 分の 1 に。上司が先に帰ることをした。『職員が会社を好きになってくれること』が大事！
- ジャパネットの地域貢献は、ボランティアではなく、事業としてなるよう心掛けた。
- 行政の役割「公平性」⇔連携⇔ 民間企業の役割「幸福の最大化」。民間の立場だと良い事なのに、公共だとできないこともある。
- ジャパネット社長曰く、『本気でやったら、絶対に上手くいく！』

1.2 主報告：長崎市の魅力あるまちづくり

長崎県長崎市長 田上富久

報告の冒頭、「100年に一度の長崎」昭和の観光都市から脱却し多様な目的で訪れる人々が交流により得られる成果を共に享受できる「選ばれる21世紀の都市」をめざしている。それには、わがまちの価値を見つけ(産業革命遺産)、気づき(長崎さるく)、磨く(景観専門官)こと。また、新たに想像することにより価値を生み出す事としている。このようなまち



づくりの理念、哲学の上に「土の人」と「風の人」との交流の先が「長崎ライフ」という持続的な地域社会の構築につながる。IT化とコロナ禍がもたらしたワークライフバランスの見直し、テレワーク移住という発想が地方都市の活路になる。いせさき版のワーケーションや移住を考えたい。それは、わがまち伊勢崎の価値ストーリーづくりから始まる。

【ポイント】

- できない！で止まるか。できる！と思ってやるのか。職員の意識を変えていく！職員も本当はいい物をしたい！いろんな制限があつて。しかし、もう一歩進んでやれる。その後押しを専門官がいてくれるおかげで可能となった。
- すどりのまちから、ストーリーのまちへ

1.3 一般報告：地域との新しい関わり方・関係人口

島根県立大学 地域政策学部准教授 田中輝美

観光以上、定住未満が関係人口というわかりやすい概念のもと、価値観がと要化する時代では関係人口を増やすことが持続可能な地域づくりにつながる実例を示し紹介さ

れた。地方都市にとっては田舎を持たない「ふるさと難民が」ターゲットになるようだ。伊勢崎の暮らしやすさを掘り下げてみたい。

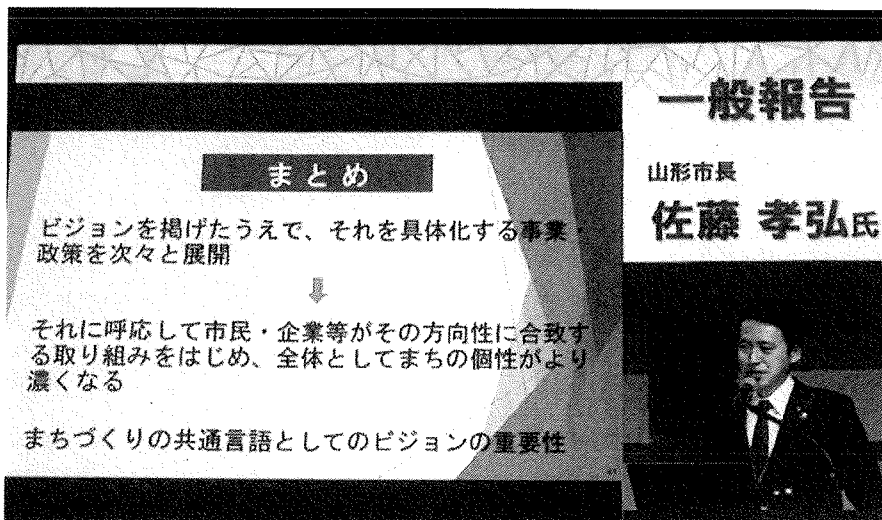
【ポイント】

- 時代は変わった！繋がりがほしい！地域に関わりたい！という人がある。ハードよりも新しいつながりをつくるのが大事。『つながり』こそが価値であり、資源。
- 若い人は、WIFI がないところには、絶対に行かない。

1.4 一般報告：ビジョンを活かしたまちづくり

山形県山形市長 佐藤孝弘

『市として明確な将来ビジョンを定め、様々な政策をそこに結び付けて展開することが重要』との立場で施策を紹介。健康と文化を二本柱に、歩くことをベースにした健康で暮らしやすいまちづくりを目指すというもの。地域交通計画も徒歩を補完するものに着目し、自家



用車に頼らなくても生活できるまちづくりを進める。全国から茶道家が集う「鈍翁茶会」を古くからの交流人口としてとらえたり、廃校となった小学校を新たな文化創造拠点としてリノベーションしたりしている。こうした文化芸術活動を地道に続けてゆくことに強みを見出している。このよう方法は強力な統率力と

優れた職員、ビジョン運を良いとする地域住民がいて可能となる。天の時、地の利、人の和である。

【ポイント】

- 個性を磨いていくことが大事。
- ビジョンと具体的な施策のリンクに徹底してこだわる。
- 健康寿命の延伸に、歯は大変繋がりがあり、影響がある。
- 市役所職員 1500 人研修を 4 回に分けて実施。
- まちのビジョンを共有するために、毎年市内 30 カ所で丁寧な説明。その結果、市民から自然とまちのビジョンが出てくるようになった。



1.5 一般報告：「交流の産業化」を支える景観まちづくり ～長崎市景観専門監の取り組み～

一般社団法人地域力創造デザインセンター代表理事 高尾忠志

高尾忠志氏は2013年より長崎市景観専門監に就任し、多くの事業を監修しながら市役所職員の人材育成に努めている。総務省地域力創造アドバイザーでもある。今回の会議の肝というべき報告であったと思う。コロナ禍にも拘らず、田上市長が「100年に一度のまちづくり」に没頭できるのは、ジャパネット CEO の高田氏と高尾氏によるところが大きいと受け止めた。景観は視覚に訴えるものである。百聞は一見に如かずといわれるように、視覚からくる情報は大きい。全国でもこうした点に着目し、公共事業に価値を創造することまで掘り下げている首長は多くはない。欲張りなことにこの専門家を利用して人材育成まで目論ん

「長崎市景観専門監」の設置

「ただ道路をつくるだけであれば1の価値なの、少し工夫したり、何かをプラスすることで価値が10ぐらいになる。そして1年では気づかないかもしれないけれども、10年経つと、こうした個々のプロジェクトの集積でまちが大きく変化し、まち全体の価値が百、千のプラスになる。

まちのなかに素敵なものが増えるのは市民の願いにもつながるし、観光客の快適さにもつながる。その中で次のまちづくりへのエネルギー、もっとよくしていこうというエネルギーが生まれていくきっかけにもなると思うのです。それが景観の大事な役目かなと思います」

(景観の価値は、①公共の価値、②民間の価値、③景観専門監がもたらした景観者の価値) 長崎市議会2013年度定例会、pp.28-31



田上市長

市長

長崎市景観専門監 2013年度～(現在10年目)

1. 公共事業デザインの指導・管理
2. 職員の人材育成

*非常勤特別職/次長級
*いずれの部局にも属さない

市の重点政策を現場レベルで、高度な専門性を持って実現する仕組み

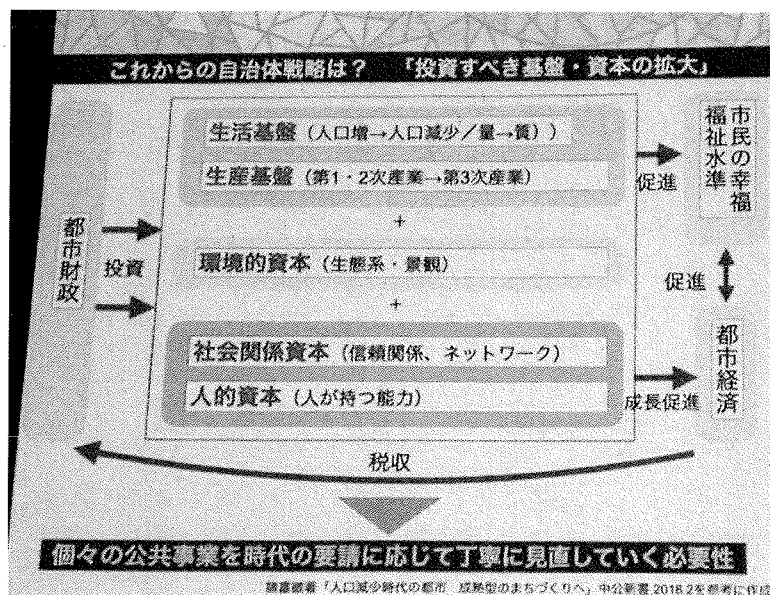
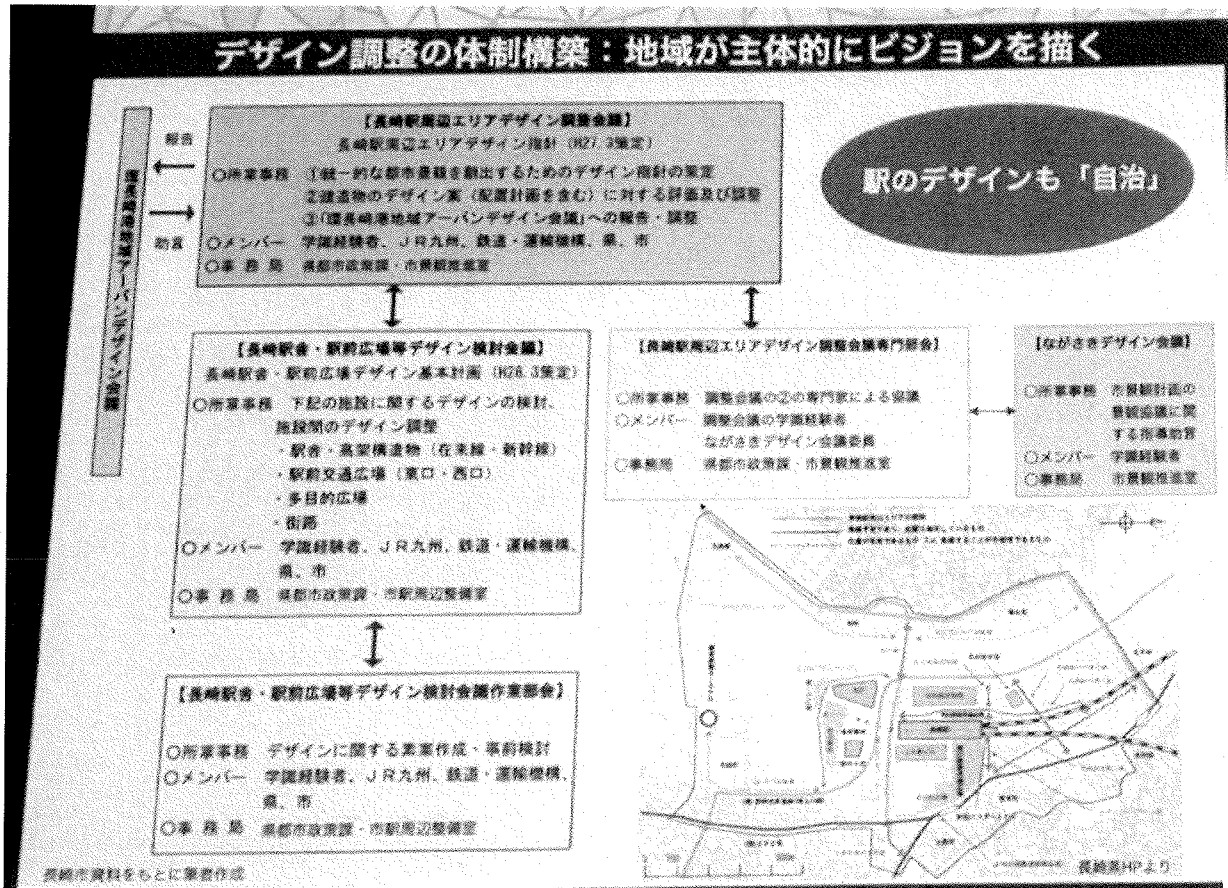
一般報告

(一社)地域力創造
デザインセンター代表理事
高尾 忠志氏



でいる。なんと強かなことか。マズローの欲求5段階説」が持つ「高次の人間欲求」を肯定的に施策展開することは広い意味での公共に福祉の向上につながるものがストンと腑に落ちる内容であった。伊勢崎にも長崎のよう専門監がいたらと思うが、今の職員体制では課題

が多いと思う。議会と首長の連携も必要。市民の意識改革も必要。環境づくりが必要。必要がいっぱいだ。臂市長はこの環境整備をしているように思うが、ピンとくる言葉が欲しい。



【ポイント】

- 高次の欲求を求められる時代。ORIGIN(地域の風土)→必ず現場会議をする。その場所に行かないと享受できない価値がある。
- コンセプトペーパーで思いを紡ぐ、一緒に編み上げ、形づくっていく。部分を変えることで、全体がどのように変わっていくか、職員が考えていく。
- 長崎駅デザインを自治体側が主体的に考える。市役所若手職員の企画力や協働力の向上を目的に、長崎駅周辺整備事業を題材として実施した「若手職員パワーアップ研修」がある。

■第2日目

1.6 パネルディスカッション 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～

◎コーディネーター 東京都立大学法学部教授 大杉 寛

◎パネリスト

ゆとり研究所所長	野口智子
山梨大学生命環境学部教授	田中 敦
NPO 法人長崎コンプラドール理事長	桐野耕一
岐阜県飛騨市長	都竹淳也
兵庫県伊丹市長	藤原保幸

コーディネーターに5人のパネリストが「選ばれるまちづくりもむけての取り組み事例」を発表。一連の発表の中で「根っこにある地域価値」が「未来の地域価値」につながる。そして選ばれるまちを5つのカテゴリーに分類し、観光ビジネスで成り立つのはほんの一握りの都市である。「選ばれ続けられるまち」づくりのヒントは、「過疎の町」同様に来訪者に「地域価値」をダイレクトに感じさせられるような独自の適密戦略を立てられるかがポイントとしている。

長崎雲仙市で雲仙人を仕掛けた野口智子氏。日本型ワーケーションを詳細に説明した山梨大の田中敦教授。開催地元長崎コンプラドール理事長の桐野紘一氏は、長崎さるくの究極は地域を愛する人が熱く語ること又来たい、もっと知りたいと思えることにあると。人口減少先進地である岐阜県飛騨市長の武田純也氏は、楽天と地域包括協定により発足した「飛騨ファンクラブ」により交流人口の拡大を図っていることを披露。「楽しい、うれしい、面白い」がキーワードとのこと。法被を着て登壇した伊丹市長の藤原保幸市長。清酒発祥の地として日本遺産に認定されたことから、歴史を紐解き、江戸時代は多くの文人墨客が訪れたこ

とも踏まえ、「酒と文化の薫るまち」としてお酒にちなんだイベント開催し賑わい創出を図っていることが紹介された。初日の一般報告を具体的な事例で紹介するものであった。伊勢崎にはどんな事例が参考になるか、賑わいイベント以前に根っこにある地域価値を民で共通認識する取り組みが必要だと強く感じる。

【ポイント】

- 人が動いて幸せを作る。人との交流を求めている。
- 低次元の物質的要求より、高次元的精神的要求。幸せづくりに人々が積極的にコミットしてプロセスを楽しむ。幸せづくりをシェアしていく！
- お客様もその土地で、ちょっと汗かいて動いて育って帰る。
- まちづくり団体の交流をつくる。まちは、自分達の物！自分達で利用してチャレンジの場所として、まちを取り戻す！そのために、市民自身が、どのように考えているのか、落とし込んでいくことが大事。
- ハッキリしたビジョンを持って、つながりたい！つながるプロセスを楽しんでいく。サーバントリーダー：伴走してくれるようなリーダーを市民にも職員にも！
- 自分の神通力をコミットして、人で人を磨こう。地域おこしを頑張る人は既にいる。その地に住んでいる人の人材育成が大事。
- 「まち」の良さを伝えるには……。自分が誰よりもそのまちを愛すること。まちを愛している「人」が話すからこそ、訪れる人が自分のまちや思い出に重ねて共感し、自己肯定感が生まれ、自分のまちや家族そして、自分自身が大好き出る事の再確認に繋がる。
- 熱量あげて「伊勢崎自慢」ができるように！

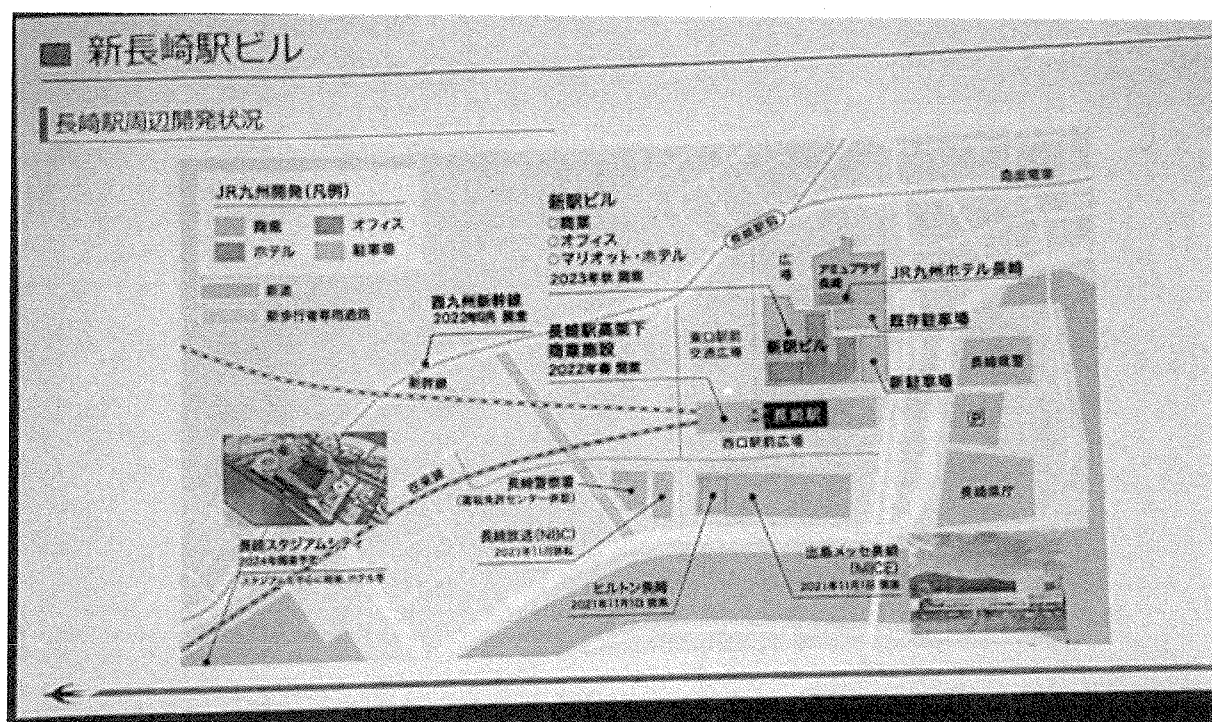
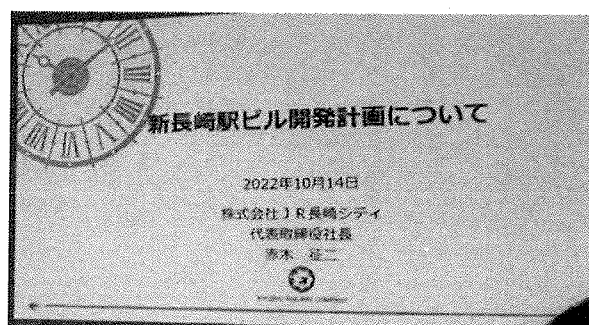
1.7閉会式

アトラクションとして長崎の龍踊りが披露された。舞ったのは、長崎市内の女子高生に龍踊部。女子には無理だと言われたが、女子でもできることを証明した。コロナで3年生部員は発表の舞台がなかったので、今回の全国都市問題会議が披露の場となった。激励の大きな拍手が送られた。

次回の開催地は青森県八戸市。公共施設の複合化、バリアフリー化、インクルーシブ化が進んでいる。来年も参加したいと思う。

1.8行政視察 長崎のまちづくり ～西九州新幹線と出島メッセ長崎視察～

長崎市では「100年のまちづくり」をうたい、駅周辺を陸の玄関として整備中である。一年前の2021年11月には今回の会場となった出島メッセ長崎が開業。9月23日に西九州新幹線が開業したばかり。新幹線開業に合わせ改札前に商業施設、長崎街道かもめ市場がオープンした。来年秋には駅ビル開業、多目的広場と東口駅前交通広場が2025年完成予定である。と同時に旅客部門が西九州全域にツアーメニューを仕込んでいる。この視察でも、プロジェクトの細部にわたりきめ細やかな説明があった。また最後は駅長の案内で駅構内の案内があり、ホームの設計へのこだわりが説明された。行政でなく駅周辺整備計画をJR九州という民間の立場から説明してもらう機会を得たことは貴重であった。



■ 新長崎駅ビル 2023年秋 開業

全体概要

住みたい 働きたい 訪れたい
長崎市中心部へにぎわいが広がる、JR九州らしいまちづくり



■ 既存建物…延床面積 約6万㎡
(アミュプラザ+JR九州ホテル+駐車場600台)

+

■ 新長崎駅ビル…延床面積 約10万㎡

商業施設 (約41,000㎡)
オフィス (約 9,000㎡)
ホテル (約20,000㎡)
駐車場 (約 900台)

■ 高架下商業 : 約 4,400㎡

合計 約16万㎡

■ 新長崎駅ビル

施設構成 (北面)

【新商業】1～4Fと5Fの一部
既存アミュプラザと合わせて延床面積8万㎡

【オフィス】5～6F
1フロア面積・地域最大級 (約1,000坪)

【屋上テラス】5F
約500坪の緑あふれる憩いの空間

【新ホテル】7～13F
長崎のランドマークとなるプレミアム
クラスのホテル

【高架下商業】1F
長崎名物が集う“うまかもん”ゾーン



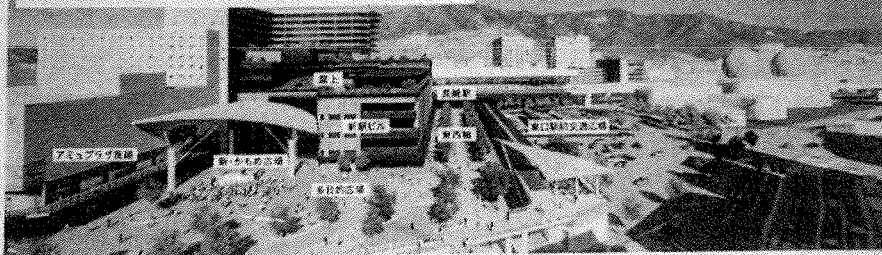
15

■ 新長崎駅ビル

2025年頃の様子

開業から地域に愛されているかもめ広場の魅力を活かしながら、
屋外ならではのイベントや憩いの空間として
更なる地域の活性化、多様な賑わいを創出。

かもめ広場及び東口駅前交通広場・多目的広場イメージ

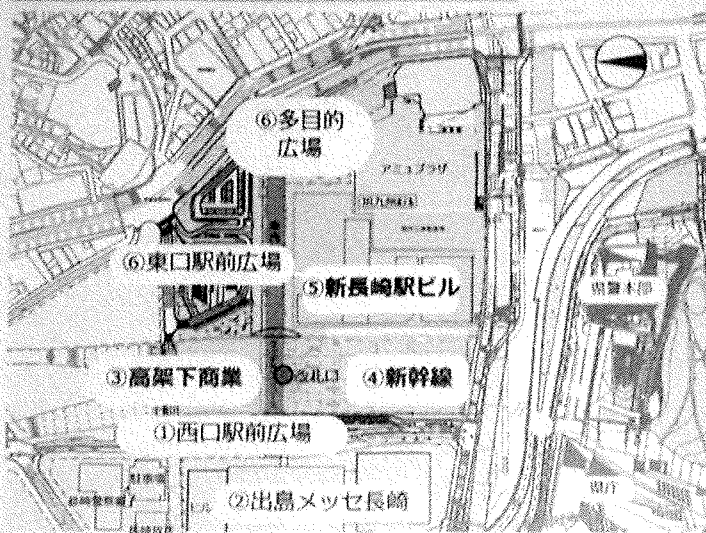


※デザインは今後変更となる場合がございます。

23

■ 新長崎駅ビル

長崎駅周辺整備スケジュール



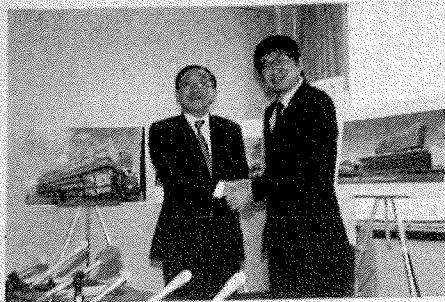
- ①2021.4 西口駅前広場完成
- ↓
- ②2021.11 出島メッセ長崎開業
- ↓
- ③2022.3 高架下商業施設開業
- ↓
- ④2022.9 西九州新幹線開業
- ↓
- ⑤2023.秋 新長崎駅ビル開業
- ↓
- ⑥2025年度 東口駅前広場完成
多目的広場完成

19

■ 長崎駅周辺まちづくり推進協議会

長崎市とのまちづくりに関する連携協定

2019年12月12日 長崎市とまちづくりに関する連携協定を締結



【連携事項】

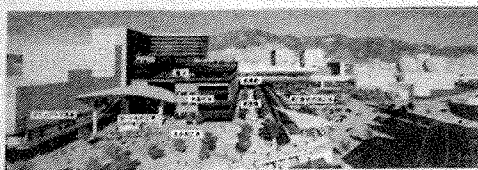
- ①交流とにぎわいの拠点づくり
- ②さまざまな交通の結節点づくり
- ③周辺地域との連携を図るまちづくり
- ④長崎らしい美しい都市景観づくり
- ⑤安全・安心なまちづくり

27

■ 長崎駅周辺まちづくり推進協議会

駅前広場の利活用に関する勉強会

- ・勉強会メンバー
長崎県、長崎市、JR九州、JR長崎シティ等
- ・2021年2月より勉強会を開始し、計8回開催



28

■ 長崎駅周辺まちづくり推進協議会

長崎駅周辺まちづくり推進協議会設立

2022年5月9日(月) 長崎駅周辺まちづくり推進協議会設立



目的	西九州新幹線開業で新たに生まれる賑わいを長崎市全体へ波及させ、地域内経済の循環によりまちを活性化し、市民の暮らしを豊かにしていくため、「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」の未来へ繋がるまちづくりを実現すること
活動エリア	長崎駅を中心に半径500mのエリア
会員数	会員 8 オブザーバー 6
活動内容	①会議(総会1、幹事会12 部会:適宜) ②環境美化活動 ③その他(西九州新幹線開業に向けた情報共有や開催イベント等の連携、季節に合わせた駅周辺の環境づくり)
年会費	現時点では、徴収なし

■ 長崎駅周辺まちづくり推進協議会

長崎駅周辺まちづくり推進協議会 会員及びオブザーバー

会員	
役職	機関名
会長	九州旅客鉄道株式会社長崎支社
副会長	長崎駅前地区まちづくり協議会
副会長(会計)事務局	株式会社J R長崎シティ
監事	長崎放送株式会社
会員	長崎駅前商店街組合
会員	一般社団法人長崎観光コンベンション協会
会員	株式会社フレミア・ニュー長崎 ホテル長崎
会員	株式会社グラバービル

オブザーバー	
	機関名
	長崎県
	長崎県長崎警察署
	長崎市
	長崎商工会議所
	株式会社ながさきMICE
	九州旅客鉄道株式会社長崎駅

← 情報発信の2つの視点

★ 基本的な2つの考え方

A: 西九州での機運醸成

B: 西九州への観光誘客

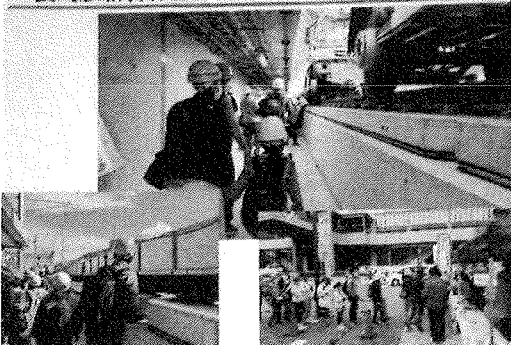
★ A: 西九州での機運醸成について

ポイント: 実物が圧倒的インパクト、報道が最も効果的

- ・報道されるエリア=長崎県・佐賀県・福岡県+九州各県
- ・報道される理由=西九州新幹線に地元意識・当事者意識
- ・機運醸成は焦っても無駄。タイミングが重要。

※ 報道量が少ない関門海峡以東は「観光誘客」

← 長崎駅新幹線施設見学ウォーキング





観光誘客

★ B: 西九州への観光誘客について

情報戦略の核
【確度・ブランド】

訴求エリア	福岡	大阪	東京
報道量	大	ほぼ0 (除 開業日)	ほぼ0 (除 開業日)
戦略	機運醸成 + 観光誘客	観光誘客	観光誘客
メイン宣材	新幹線かもめ	観光素材 (+ 新幹線かもめ)	観光素材
関係JR	JR九州	JR西日本	飛行機で来崎
広告内容	情緒的広告→機運醸成 (『私たち、かもめ』) 機能的広告→利用促進 D & S 列車→観光誘客	観光素材の発信 山陽新幹線筋に期待	観光素材の発信 情緒的広告は話題性の創出

← 九州新幹線開業時の情報発信

① 東京発逆輸入で情報の確度 & ブランド力UP
福岡市内のイタリア料理店オープン
⇒ 行動誘発力: シティ情報ふくおか < dancyu

② ブランド雑誌掲載で業界の信頼度 & 浸透度UP
家庭画報・文芸春秋などは業界内での影響力絶大。

※ JR九州の列車と九州の旅は、2009年に『家庭画報』11月号で水戸岡鋭治氏とエッセイスト平松洋子さんの『SL人吉号』展望車での対談記事掲載をきっかけに急増。

← コンテンツを作った偉人

田島 健夫 氏
1945年7月29日生

- ・ 天空の森 (20万円)
- ・ 忘れの里 雅叙苑 (4万円)
- ・ 田島本館 (250円)

・ 昭和62・63年 牧園町村おこし塾リーダー
地産地消レストラン、特産品販売所、無添加加工品製造会社、霧島国際音楽祭、関平鉱泉 etc.

・ JR九州の観光戦略に多大な影響
嘉例川駅、特急『はやとの風』、南九州観光調査開発委員会

・ 『ななつ星』の絶対的パートナー

← まとめ

- ① 素材を見つけ
 - ・ その土地のイメージを作る良質な観光素材はなに?
 - ・ その土地のストーリー ⇒ D & S列車へ
- ② みなさんに知ってもらい
 - ・ 報道と広告の使い分け
- ③ 行けるようにして
 - ・ 新幹線から先の2次アクセスの提案・整備
 - ・ その土地ならではのD & S列車
- ④ 買えるようにする



■所感

1.9 堀地和子 議員

本市で施行中の JR 駅周辺区整理も交通対策と市街地の空洞化対応するには伊勢崎に地域価値に掘り起こしとリーダーシップが必要である。関係者の洞察力、地域への愛着なくしてよいまちづくりはできない。プロジェクトの成否は人脈と人選で決まる。伊勢崎のまちづくりにおける官と民、市民をつないでコーディネートできる地域を良く知る媒介機関(者)が必要である。長崎市の景観専門監のような役職も一考に値するといえよう。

1.10 田村幸一 議員

コロナ禍で会議や研修が行われていませんでしたが、3 年振りに開催された第 84 回長崎全国都市問題会議は個人的にも平成 20 年の新潟市朱鷺メッセ、21 年の熊本市以来の参加となりました。

往路は羽田から長崎へ、堀地議員、小暮議員と飛行機で。帰路は開業まもない長崎新幹線～山陽新幹線～東海道新幹線と鉄路 1 人での行程でした。久しぶりに全国都市問題会議は、地方都市の在り方の成功例を中心に講師陣が編成されていたようです。

基調講演では、開催地長崎生まれの㈱ジャパネットホールディングス社長の高田旭人さんの語り口と長崎への思いやり、民間人らしいチャレンジ精神に聞き入ってしまいました。主報告では、主催者の長崎市長:田上富久は、前市長が凶弾に倒れた後を急遽引き継がれた元市職員で市長になられて 4 期、近年歴史のある長崎駅周辺は、100 年に 1 度の開発進めておられるのですね。長崎と恐竜など「なんで」と思われる施策もありましたが。百聞は一見に如かず。山形市も含め個性ある地方都市は、リーダーの力が発揮できる時代が来たと痛感しました。個人的には体調がすぐれませんでした、大いに刺激を頂き、参加できて良かったです。

1.11 小暮笑鯉子 議員

3 年振りの全国都市問題会議。リアルでの講演は、心・魂に響くほどの感激と感動、勇気と元気を頂くことができ、それだけ素晴らしい内容と講師陣でした。大変大きな学びとなりました。参加できたことに、心から感謝しております。

その中で、1 番腑に落ちたのは、『まちの良さを伝えるには、自分が誰よりもそのまちを愛すること』だと。まちを愛している「人」が話すからこそ、訪れる人が自分のまちや思い出に重ねて共感し、自己肯定感が生まれ、自分のまちや家族そして自分自身が大好きであることの再確認につながるのだと。

2 番に印象に残ったのは、まちづくりにおいて、“いつ頃”“どの地区”において“誰が主体となって”“どんなまちづくり”が実施されるのか。まちなかに関わる全ての人の“居場所”と“出番”を明らかにして行う仕組みです。多くの市民から共感を得て、さらに次の行動を誘うというプロジェクト自体が“進化”していくと好循環となるそうです。

3 番目に心に残ったのは、飛騨市長の言葉。人口減少時代のまちづくりのキーワードは、「楽しい、うれしい、面白い」だと。この3つを追求しながら、楽しい image を描き、世の中の



皆さんを頼って、楽しく集い、語りながら前向きにチャレンジするムードをつくる…。その積み重ねの中に、人口減少時代を生き抜く知恵とエネルギーが生まれてくるとの話でした。

最後に、まずは自分自身が伊勢崎市に対する強烈な郷土愛を醸成していくこと。そして、幸せづくりに人々が積極的にコミットでき、そのプロセスを楽しめるようなまちづくりチームをいくつか作っていきたいと思いました。長崎市の現地視察、講演会、濃密な3日間は、自分を大きく感化した貴重な時間となりました。ありがとうございました。

以上

令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

15

会 派 名	有志会	議員氏名	経理責任者 小暮笑鯉子
支出年月日	令和4年10月20日（第3四半期）	支 出 額	107,930 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費② 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	第17回全国市議会議長会研究フォーラム参加（10/19～10/20、長野市） ＊堀地和子（日帰り）、小暮笑鯉子・高橋宜隆・介助者は1泊		

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。）

詳細は別紙のとおりです。

■政務活動費報告 全国市議会議長会 in長野市 2022.10.19 20

会派：有志会

			堀地	小暮	高橋	河内 (介助者)	小計	備考
行き10/19	乗車券(往復)	伊勢崎→長野						
		健常者	4,620	4,620				
		障害者			2,300			
		介助者				2,300		
	指定席特急券(行き)	高崎→長野	3,170	3,170	3,170	3,170		
帰り10/20	自由席特急券(帰り)	長野→高崎	2,640	2,640	2,640	2,640	37,080	JR支払い
		指定席			530	530	1,060	個別購入
		指定席特急券		3,170			3,170	個別購入
		払い戻し		-2,420			-2,420	払い戻し
		払い戻し手数料		-220				
ホテル		10/19~20(1泊)×3人		13,000	13,000	13,000		ホテル代+
								セミナー代
その他	セミナー代	セミナー代	9,000	9,000	9,000			と振込手数料
		振込手数料		660			66,660	料
	駐車場代		200	500				
	書籍代				1,900			

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

15

10/19・20 JR運賃代

37,080円-2,640円(10/20自由席取り消し)+3,170円(10/20指定席・小暮)
+1,060円(10/20自由席→指定席、高橋・河内)=38,670円を経費とします。

領 収 証

2022年10月18日

有志会 様

金37,080円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
伊勢崎801 No.000004



領 収 書

Receipt 有志会 様

領収年月日 2022.10.20
金 額 ￥3,170

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00434 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅
長野駅VF51発行 10435-01

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

払戻金額明細書

次の金額を払戻します

金額 2,420 円

手数料 220 円

2022年10月20日

JR伊勢崎駅



領 収 証

2022年10月20日

有志会 様

金1,060円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
長野804 No.000006



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

15

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

アイオーしんぎん キャッシュサービス			
お取扱明細票			
毎度ご利用いただきありがとうございます。 お取引の明細をどうぞご確認ください。 裏面もごらんください。			
お取扱日	取扱金庫・店番・機番通番		
04-10-18	[REDACTED]		
カード発行金融機関・店番・科目	口座番号		
[REDACTED]	[REDACTED]		
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	お取引金額
000000	000000	000000	¥66,000*
お取引内容		お取引後残高	
支払い		¥15,835*	
手数料	¥660	ページ	硬貨
時刻	13:14		おつり
ご案内またはお振込明細 トウフ・トッフ・ツアース（カ様 [REDACTED] 4604コク・レリコ様 TEL [REDACTED]			
印紙税申告納 付にきり券 税務署承認済		ご利用ありがとうございました。	

アイオー信用金庫

参加費 9,000円 * 3人(堀地・小暮・高橋)

宿泊料 13,000円 * 3人(小暮・高橋・河内(介助者))

振込手数料 660円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

堀地 和子 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

小暮 笑鯉子 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

高橋 宜隆 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

令和4年9月27日

小暮 笑鯉子 様

宿泊費請求書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良

東京都新宿区西新宿 7-5-25

金 13,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の宿泊費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

1. 振込先銀行

2. 口座名義

東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に **4604** を入力してお振込み下さい。

※宿泊費は1人1泊につき 13,000 円となります。

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

高橋 宜隆 様

宿泊費請求書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村 井 良 子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 13,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の宿泊費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

1. 振込先銀行

■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■
■■■■ ■■■■■■

2. 口座名義

東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に 4604 を入力してお振込み下さい。

※宿泊費は1人1泊につき 13,000 円となります。

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

河内 三和子 様

※ 今助者

宿泊費請求書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村 井 良 子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 13,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の宿泊費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

1. 振込先銀行

■■■■■ ■■■■■

■■■■ ■■■■

2. 口座名義

東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に 4604 を入力してお振込み下さい。

※宿泊費は1人1泊につき 13,000 円となります。

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

15

資料代

領 収 証

都道府県 市郡 町村

有志会

様

東京都江東区新木場1丁目18番11号(〒136-8575)

株式会社 ぎょうせい

代表取締役 成 吉 弘

金 額 百万 千 円
1,900

お得意様 No. 前金・即金 申込年月日 納入先 勤務先

品 名	号 数	数 量	単 価	金 額
自治体台所事情		1		1,900

R4 年10月19 日

上記のとおり領収いたしました。

ご注意

本証に取扱者印のないときは当社はその責を負いません。
本証に関するご照会にはすべて取扱者と領収証番号をご記入ください。

取扱者 コード No. 印 領番 収証号 024533

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

15

駐車場代

NPC24H
伊勢崎駅前パーキング

★支払証明書★
※本券をフロント
ガラス内側に掲示
してください。

48時間券

22年10月19日 08時52分

有効期限

22年10月21日

08時52分

有効期限を超過した場合、
追加料金を精算してください

《領収書》

利用料金 500円

現金 500円
釣銭 0円

No. 062431

駐 車 券

セントラル パーキング

01 A 200円 22-10-19 20:47



上記金額を領収致しました。
本券は領収書となります。

KW8469

第17回

全国市議会議長会 研究フォーラム

in 長野

日時 令和4年
10月19日(水) 13:00~
(受付11:30~)
20日(木) 9:00~
(受付8:30~)

鏡池(戸隠)

《大会テーマ》
デジタルが開く
地方議会の未来

申込方法等詳細については7月中旬にご案内します

場所 ホクト文化ホール
(長野市若里1丁目1-3)

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大などによっては、中止・延期等の場合があります。



©善光寺

【主催】全国市議会議長会 【後援】総務省(予定) 【実施】第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会
【協賛】全国市議会議員互助会、(有)都市企画センター

プログラム

第1日目 10月19日(水)

11:30 開場・受付

13:00 開会式

13:20 第1部 基調講演

富山 和彦

株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長
株式会社 日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長

「コロナ後の地域経済」(予定)

14:20 休憩

14:40 第2部 パネルディスカッション

「地方議会のデジタル化の意義と課題」(予定)

コーディネーター 人羅 格 毎日新聞社論説委員

パネリスト 岩崎 尚子 早稲田大学電子政府・自治体研究所教授
牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授
湯浅 聖道 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授
寺沢さゆり 長野市議会議長

16:40 次期開催地挨拶

16:50 終了

17:30 第3部 意見交換会

【会場：ホテルメトロポリタン長野】

18:30 終了

第2日目 10月20日(木)

8:30 開場・受付

9:00 第4部 課題討議

「地方議会のデジタル化の取組報告」(予定)

コーディネーター 谷口 尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

事例報告者 取手市、可児市、西脇市

11:00 閉会式

11:30 第5部 視察

課題討議

谷口 尚子 (たにくち・なおこ)

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

1970年広島県生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程単位取得退学、博士(法学)。ミシガン大学客員研究員、東京工業大学准教授等を経て現職。専門は政治学・政治過程論(選挙分析、政策比較分析、有権者心理・行動分析等)。社会的には、地方政治制度改革・住民参画とデジタル化等を検討している。内閣府「地方分権改革有識者会議」議員(2013-現在)、総務省「第31-33次地方制度調査会」委員(2018-現在)、総務省「地方議会に関する研究会」委員(2014-2015)、全国都道府県議会議長会「デジタル化専門委員会」委員(2021-現在)、日本学術会議第一部会「政治学委員会政治過程分科会」委員長(2020-現在)、日本政治学会・日本選挙学会・公共選択学会各理事(現在)。

コーディネーター

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大などによつては、中止・延期等の場合があります。

※登壇者は、変更になる場合もございます。

基調講演

富山 和彦 (とやま・かずひこ)

株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長
株式会社 日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長
ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年、産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、2007年、経営共創基盤(IGPI)を設立し代表取締役CEO就任。2020年10月よりIGPIグループ会長。
2020年日本共創プラットフォーム(JPIX)を設立し代表取締役社長就任。パナソニック社外取締役。
経済同友会政策審議会委員、財務省財政制度等審議会委員、内閣府規制調査会特別委員、金融庁スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、国土交通省インフラメンテナンス国民会議会長、内閣府新しい資本主義実現会議有識者構成員、他政府関連委員多数、著書多数。

講師

パネルディスカッション

人羅 格 (ひとら・たかし)

毎日新聞社論説委員

北海道札幌市生まれ。毎日新聞政治部官邸キャップ、同副部長、論説副委員長などを経て現職。政局取材を主に担当。地方自治が専門領域。
都道府県議会制度研究会委員、総務省過疎問題懇談会委員、マニフェスト大賞審査委員、東京都明るい選挙推進協議会委員。現在、週刊「エコノミスト」(毎日新聞社)で政治コラム「東奔西走」を担当。月刊「地方議会人」(中央文化社)にて「変える議会、変わる議会 ― 改革はどこまで進んだか」を連載中。

コーディネーター

岩崎 尚子 (いわさき・なおこ)

早稲田大学電子政府・自治体研究所教授

早稲田大学大学院博士課程修了(国際情報通信学博士)。専門はCIO、電子政府・自治体、デジタル・スマートシティ、国連SDGsとDX、国際比較による地方行政のデジタル化の研究など。
現在、第33次内閣府地方制度調査会委員、総務省政策評価審議会委員、デジタル庁政策評価有識者会議委員、J-LIS(地方公共団体情報システム機構)経営審議会委員を務める。
このほか、東京都、千葉県、兵庫県など都道府県のデジタル化に委員としても尽力している。現在、NPO法人国際CIO学会理事長兼務。主な著書は「CIOの新しい役割」(かんき出版)、「2030年日本経済復活へのシナリオ」(共著)「毎日新聞社」ほか多数。

パネリスト

牧原 出 (まきはら・いづる)

東京大学先端科学技術研究センター教授

愛知県西尾市生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東北大学法学部助教授、東北大学大学院法学研究科教授を経て、2013年4月より現職。日本工学会アカデミー会員。総務省自治体戦略2040構想研究会座長代理、第32次・第33次地方制度調査会委員。専攻は行政学・政治学、オーラル・ヒストリーの手法を活用した戦後政治研究や、理論と実務、自然科学と社会科学をクロスオーバーさせつつ、人口減時代の先端公共政策研究に取り組む。「新型コロナ時代の都道府県市町村」ガバナンス「2020年7月号」、「いいわゆるオンライン会議」としての地方議会の可能性」地方自治、第880号、「これからの地方自治と改革」ガバナンス「2022年1月号」。

パネリスト

湯浅 聖道 (ゆあさ・はるみち)

明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授

1970年生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程退学。九州国際大学教授・副学長、情報セキュリティ大学院大学教授・副学長を経て2021年より現職。専門は情報法・電子政府・電子自治体、電子投票やインターネット投票、個人情報保護、情報セキュリティなど政治や行政の電子化に関する制度や法律問題について研究。総務省情報通信政策研究所特別研究員、総務省選挙人名簿管理システム等標準化検討会構成員、法務省法制審議会委員、全国都道府県議会議長会デジタル化専門委員会委員、各地の自治体の情報公開・個人情報保護法関係審議会の委員などを務める。著書「電子化時代の政治と制度」(オファワーズ)など。

パネリスト

寺沢さゆり (てらさわ・さゆり)

長野市議会議長

1968年生まれ。日本福祉大学卒。平成19年10月から長野市議会議員を務め、連続4回当選。現在4期目。その間、決算特別委員会委員長、総務委員会委員長、福祉環境委員会委員長、議会運営委員会委員長を歴任。平成30年9月から令和元年10月まで第63代長野市議会副議長を務め、令和3年に明治30年から続く長野市議会において初の女性議長として、第51代長野市議会議長に就任。
「市民と議会の意見交換会」を長野市議会では初めてオンライン併用で開催するなど、更なる議会活動のデジタル化について検討している。

パネリスト

視察等報告書

整理番号

15

会 派 名	有志会	報告者氏名	高橋 宜隆
日 時	令和4年10月19日(水)～20日(木)		
事 項	第17回全国市議会議長会研究フォーラム参加		
場 所	ホクト文化ホール(長野県長野市)		
参加者氏名	堀地 和子・高橋 宜隆・小暮 笑鯉子		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※(目的・理由・内容)及び(成果・所感)は別途報告様式に替えることができる。

なお、(成果・所感)は、参加者全員が記入する。

視察等報告書

会 派 名	有志会
日 時	令和4年10月19日(水)、20日(木)
事 項	第17回全国市議会議長会研究フォーラム-デジタルが開く地方議会の未来-
場 所	ホクト文化ホール(長野市若里1丁目1-3)
参加者氏名	堀地和子、小暮笑鯉子、高橋宜隆(計3名)

報告者 堀地 和子

【参加目的】

コロナ禍により前回の高知県大会から3年ぶりの開催。基調講演のテーマが「コロナ後の地域経済」ということに惹かれたのが一番であるが、当市議会もタブレットが支給されたことで今後の議会活動がどのように変化するのか。DXがもたらす議会の方向性を先進事例から学び、時代に合った議会活動へ対応するため、2日間の日程であったが都合で初日のみ参加した。

【内容と感想】

■ 開催地

会場は長野県を挟んで善光寺とは反対側にあった。会場までの歩道は、車椅子も楽に走行できる状態。新幹線も車椅子スペースが増設されていたことも含め、鉄道、駅構内、道路とバリアフリーが充実。市内の整備は東京オリンピック開催のレガシーもあるだろうが、全国屈指の観光都市として必須のこととして取り組んでいると受け止めた。

■ 第1日目 10月19日(水)

第1部 基調講演「コロナ後の地域経済」

➤ 富山 和彦 氏

(株)経営共創基盤(IGPI)グループ会長 (株)日本共創プラットフォーム(JPiX)代表取締役社長

富山氏の肩書は「共創」がキーワード。氏が関与するIGPIグループの事業展開を具体的に取り

上げての講演。グローバリゼーションとデジタル革命によるイノベーションの波が、コロナ禍ショックにより破壊的スピードで怒濤のように押し寄せている。日本はこの波に乗り遅れた。日本の経済復興は地方が握っている。県別経済成長率をコロナ前後で見ると上位は山形、茨城など第一次産業が強い県。東京の順位はワースト 10 である。組織がピラミッド型からミルフィーユ型（ネットワーク型？）へ転嫁が進む中では GDP の 7 割、雇用の 8 割を占める地方経済が主流となる。アフターコロナは地方の時代。これを拒むものとして経営人材、日本型セーフティーネットのマイナス面、拡散化した居住形態などがある。3000 年の歴史を持つ日本で公営企業体のみならず組織の形のみならず人間の形が抜本的な転換の時代を迎えている。地方への大きなエールと受け止めた。

第 2 部 パネルディスカッション「地方議会のデジタル化の意識と課題」

■ コーディネーター

➤ 人羅 格 氏 毎日新聞社論説委員

市議会のデジタル化の取り組み状況を紹介。委員会オンライン開催は 17.4%。これに伴う会議規則や条例改正を行ったのは 9.4%。タブレット端末は 51.9% が導入、本会議場での利用は全員持ち込みを原則にしているところと希望による持ち込みを合わせると 58.5%。会議録の ICT 化は検索システムで 86.1%。会議録作成での音声認識システムは 23.9% が導入。

■ パネリスト

➤ 岩崎 尚子 氏 早稲田大学電子政府・自治体研究所教授

議会のデジタル化を推進するため、地域内コミュニティを取りまとめる役割を果たすために必要な DX。少子高齢人口減少社会の解決モデルとして DX。デジタル社会の形成には政治のリーダーシップで地方の経済格差、情報格差の解消が必要。

➤ 牧原 出 氏 東京大学先端科学技術研究センター教授

自治体戦略 2040 構想等で人口減少への対応としての「スマート自治体」、新型コロナ対応としてのリモートワーク推進が国策として注目されている。普及状況は総務省通達により、常任委員会のオンライン開催は認められている。デジタル化の今後として、自治体のデジタル化と歩調合わせるべき。注意点としてデジタルのリテラシーと法律のリテラシーは相性が悪い。

➤ 湯浅 壱道 氏 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授

所属するガバナンス研究科は、「高度な専門知識と政策立案能力、地域における調整能力と問題解決能力及び国際的な視野を備えた職業人を育成」する機関とのこと。よって議会のデジタル化を推進する上での問題点や、デジタル化の分野等について盛りだくさんな内容を分析的にコメント。議会事務局にも聞いてほしい内容であった。

➤ 寺沢 さゆり 氏 長野市議会議長

平成 28 年の採択システムの導入皮切りに、令和 4 年市民と議会のオンラインによる意見交換会、委員会のオンライン開催など実際の取り組みを説明した。議会の当事者として等身大の説明は伊勢崎での取り組みに大いに参考となった。

■ 次期開催地挨拶

来年は福岡県北九州市で開催。重厚長大の近代化を推進してきたこの地が GX や DX が進行するアフターコロナの時代にどんな研究フォーラムになるのかぜひ参加したい。

報告者 高橋 宜隆

■ 第 2 日目 10 月 20 日(木)

第 3 部 課題討議 「地方議会のデジタル化の取組報告」

■ コーディネーター

■ 事例報告者

➤ 谷口 尚子 氏 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

➤ 金澤 克仁 氏 取手市議会議長

議会活動が活発なことで有名な取手市議会は、コロナ禍においてオンライン化を早期に実施していたことでも知られていた。、早期に取り組んできたからこそ、検証を欠かさずに力を入れてきたという金澤議長の事例報告が、大変参考になった。伊勢崎市議会でも、その姿勢を参考にしていきたい。

➤ 板津 博之 氏 可児市議会議長

可児市議会もコロナ禍においてオンライン化を実施し、完全オンラインの議会報告会などを実施した。実施することの大切さを事例から学ばせていただいた。当市議会でも活かしていきたい。

➤ 林 晴信 氏 西脇市議会議長

コロナ禍による DX 化を進めるが、そもそも議会の信頼を取り戻すために議会改革が行われ、デジタルを利用した変革、トランスフォーメーションが主にした姿勢の事例報告は大変参考になった。オンライン議会報告会では、市民参加者が 1 名しかなかったこともあったが、十分に意見交換が出来たというエピソードも参考になった。その改革が力強く行われた原因は、以前の選挙で定数 16 のうち 7 名の新人が当選したことで、その根源は議会の信頼不足などによるものである。なぜ議会改革をするのか、当市議会、そして私も深く再考しなければならない。

● 2日間を通して

今回、実際に事業を行っている事例が、具体的で大変参考になった。基調講演での富山氏の公共交通での事例、課題討議での各市議会議長からの報告は、本市の課題と類似している。本市なりの取組をしていく上で参考にしていきたい。

長野市の駅を中心とした連続性のあるまちづくりも、まちなか活性化中の本市の参考になるため、そのような意味でも、実際に行った意義があった。

その反面、オンラインで視聴すればいい程度の講演会は、オンライン参加をしていきたい。

報告者 小暮 笑鯉子

【内容と感想】

長野市での全国議長会、貴重な体験と学びのある時間を過ごすことができました。大収穫だと感じました。

初日、長野市議会議長が女性。寺沢さゆり議員のプレゼンに心打たれました。長野市議会でのデジタル化への取り組み、様々な先進事例がありました。特に興味をもったのが、『市民と議会の意見交換会』をオンラインで開催されたことです。市民と積極的にやる！できることからやる！議員としての職務を全うするぞ！という理念を行動にしているところに感激しました。

2日目の議長会では、各自治体の具体的事例の紹介。

取手市議会では、コロナ禍でのICTを駆使して議会を継続していくぞ！という姿勢が素晴らしいかった。

・自宅で子どもを見ながら議会に出席できた。

● スピーディーにICT端末を導入できた。

● 公民館にWIFI導入

● YOUTUBEでの発信

可児市議会では、市民の意見を聴く議会の充実のために、議会グループウェアの導入しており、参考となりました。

全体として参考となったフレーズを以下に。

・ TTP(てっていきに、パくる)精神！

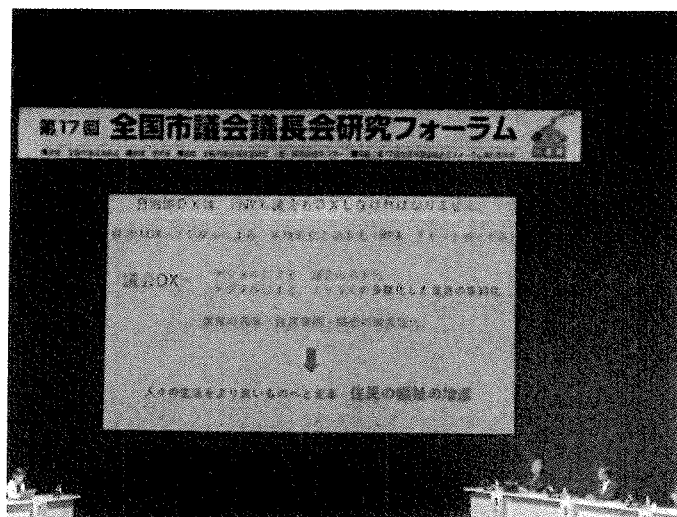
・ ポコポコアイデアが出たのは、女性議員の活躍が大きい。

・ 小さく始めて、大きく育てる。

・ 根気よくやる！

・ ICTはツール！トライ&エラーを繰り返しながら、市民に伝える！

最後に、2日間で学んだことを、積極的に政治活動に活かし、伊勢崎市のために行動していきます。



令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

18

会 派 名	有志会	議員氏名	田村幸一
支出年月日	令和4年11月27日(第3四半期)	支 出 額	1,770 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	① 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	全国都市問題会議IN長崎で撮影した写真の現像代		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)



カメラのキタムラ

伊勢崎/連取店
0270-23-7301

お買い上げありがとうございます
2022年11月27日(日)10時40分#453620
店479301 担

領 収 書

有志会

様

2674793071851

デジカメプリント

小 計	¥1,770
(消費税等内税)	¥160
合 計	¥1,770
現金	¥2,000
お釣り	¥230

上記正に領収いたしました

** Tポイントレシート **

対象会員番号	XXXXXXXXXXXX3653
前回まで	84 今回還元 0
今回追加	8 還元可能 84
通常TP	8
特別TP	0

Tポイント残高

本日追加されたポイントは翌日以降に反映されます。
有効期限切れ等の理由により、
TカードにTポイントが加算されない場合があります。
詳しくは<http://tsite.jp/>にてご確認ください。

令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

19

会 派 名	有志会	議員氏名	田村幸一
支出年月日	令和4年12月1日(第3四半期)	支 出 額	55,220 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 ④. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	D-F i l e (令和4年5月～令和5年3月発行分) 及び振込手数料		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	※	通常払込 料金加入 者 負 担
加入者名	※ イマジン出版株式会社		
金 額	千	百	十 万 千 百 十 円
※	¥	5	5 1 1 0
ご 依 頼 人	※ 群馬県伊勢崎市今泉町2-410 伊勢崎市議会 有志会 様		
料 金	※ 94150003 印 04-12-01 伊勢崎上泉 郵便局		
備 考	現金払 (04272) 料金 110円		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

19

No. 43570

請求書

2022年09月12日 頁 1

伊勢崎市議会 有志会 様

下記の通り御請求申し上げます。

10405

¥55,110

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

TEL 03-3942-2520

FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	-file 2022年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2022年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
6	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
8	D-file 2022年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
9	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
10	D-file 2023年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
11	D-file 2023年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
12	Beacon Vol.90(夏号),Vol.91(秋号),Vol.92(冬号),Vol.93(春号)	4	1,100	4,400
13				
14				
15				
摘要		合 計	24	55,110

振込口座

令和 4 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

20

会 派 名	有志会	議員氏名	堀地和子
支出年月日	令和4年12月7日 (第3 四半期)	支 出 額	2,820 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 ④ 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	本 3 冊		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 書

4 年 12 月 7 日

No. _____

有 志 会 様

下記のとおり 申し上げます

伊勢崎市大手町2番15号

三 光 堂 書 店

鹿 沼 中

電話(0270)25-2347(代)

税込合計金額 4 2,820.-

税率

%

消費税額等

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額 (税 抜 ・ 税 込)				摘 要
1	前橋ブックレット 30	1 冊	660				660	
2	" 31	1	660				660	
3	群馬の現代染色	1	1500				1500	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
合 計							2,820	

21

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。）

キャッシュサービス ご利用控			
毎度ご利用いただきありがとうございます。			
		群馬銀行	
●お取引種別	●取扱店	●機番	●お取引日
支払			04-12-08
●お取引銀行(会社)	●お取引店	●口座番号	
0128	150		***
●お取扱枚数	円千円百円十円五円二円一円五百円四百円三百円二百円一百円五十円十円五円 *****		
●振込番号	●処理番号	●お取引金額	
		¥41,040	
●手数料	●残高(一がある場合は、お借入残高を表わします)		***
¥220			
●おつり	●説明コード	●ページ	●取引時刻
			11:54
●ご案内			
□座番号			
受取人名ニホソコウキ ヨウケイザ イツン			
フ ツツヤマエハ ツツキヨク 様			
依頼人名イセサキツキ カイ ヌツカイ			
様			

伊勢崎市今泉町2-410

伊勢崎市議会 有志会 御中

FAX 027-210-8500

担当/狩野

請 求 書

お振込先 口座名義 日本工業経済新聞社 前橋支局

¥41,040

内訳	金額	消費税	合計
群馬建設新聞購読料 2022年7月～2022年12月	¥38,000	¥3,040	¥41,040
	合計	¥38,000	¥41,040

《2019年10月より新聞購読料金は軽減税率適用品目》

*誠に申し訳ございませんが、御住所・お名前など間違い変更等ございましたら、お手数ですが、FAXにてご連絡お願い致します。また、お振込手数料はお客様のご負担でお願い致します。